

はつめい

第24回島根県学生児童

# 発明展



キミのひらめきを  
カタチにしよう!

**作品  
募集中**  
•応募締切•  
**9.30** (木)  
まで

■主催 / (一社) 島根県発明協会  
(公財) しまね産業振興財団、島根県

▶ 島根県発明協会のホームページはコチラ!  
<https://www.shimane-hatsumei.com/>

■後援 / 島根県教育委員会、島根大学、松江工業高等専門学校、日本弁理士会、山陰中央新報社、TSKさんいん中央テレビ、島根県小中学校理科教育研究会

詳しくは裏面をお読みください

# 第24回島根県学生児童発明くふう展

募集要項

島根県学生児童発明くふう展は、時代を担う青少年の皆さんに創作する喜びと発明の楽しさを体験してもらうとともに、その優れた作品を表彰することにより、創造性豊かな人間形成の一助とすることを目的として開催しています。

## 応募資格

島根県内の小学校、中学校の児童・生徒を対象とします。

## 応募作品

創意くふうして作ったアイデア作品。

作品の大きさは、縦、横、高さとも1m以内、重量20kg以内とします。

## 応募方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、作品の写真を貼り付けて、作品とともに島根県発明協会に持参または送付してください。申込書は、島根県発明協会ホームページからダウンロードしてください。

## 応募締切

令和3年9月30日(木)必着

## 審査

主催者・学職経験者で構成された審査委員会が審査にあたります。

## 発表

審査結果を応募者の在学期に通知し、島根県発明協会ホームページへ掲載します。

## 表彰

出品作品のうちから優秀なものに賞状及び副賞を授与します。

島根県知事賞、島根県教育委員会教育長賞、日本弁理士会会長奨励賞、日本弁理士会中国会長賞、島根大学学長賞、松江工業高等専門学校校長賞、島根県小中学校理科教育研究会会長賞、山陰中央新報社長賞、山陰中央テレビ社長賞、(公財)しまね産業振興財団理事長賞、(一社)島根県発明協会会長賞、島根大学地域未来協創本部長賞、松江工業高等専門学校地域共同テクノセンター長賞、(一社)島根県発明協会奨励賞など(予定)

## 展覧会

◆会期：令和3年11月6日(土) (予定)

◆会場：未定

## 表彰式

◆日時：令和3年11月6日(土) (予定)

13:30~14:00 (予定)

◆会場：未定

## 返送

本展覧会后、返送します。

## その他

優秀作品については、全日本学生児童発明くふう展に推薦します。作品の到着後その取扱いには最善の注意を払いますが、万一紛失または破損等したときの責任は負いませんので、あらかじめご了承ください。

※応募資料に記載された氏名、学校名等の情報及び応募された作品の概要に関する写真・情報については、受賞作品の発表に際し、受賞者名簿への記載、発明協会が発行する刊行物、ホームページへの掲載及び新聞・雑誌・テレビ等へのプレス発表を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

## お問合せ・応募先

島根県松江市北陵町1番地 テクノアークしまね内

しまね知的財産総合支援センター

【(一社)島根県発明協会・(公財)しまね産業振興財団】

TEL:0852-60-5146 FAX:0852-60-5148

URL: <https://www.shimane-hatsumei.com/>

担当：岸本・藤井

## 「第79回全日本学生児童発明くふう展」で表彰された作品



### ドアの新型コロナウイルス不活化装置

福島県 / 福島市立北信中学校 1年  
佐藤 琉碧 | さとう るい

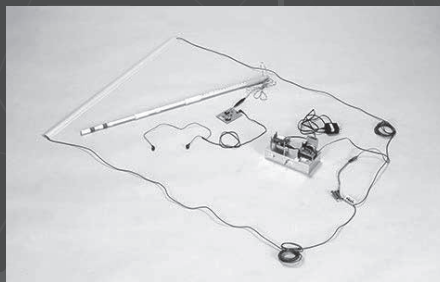


新型コロナウイルスの流行により誰が触れたのか分からないドアの開閉に不安を感じていたところ、紫外線でウイルスを不活性化できることを知り、コロナ禍の不安を解消したいと思いこの装置を製作しました。紫外線は人間の皮膚や目にも悪影響があるため、装置とドアの前に立つ人との距離を測定し、装置の近くに人がいない時だけ紫外線をドアのハンドルに照射する仕組みにしています。オリンピックやパラリンピックで来日した方や、目や耳が不自由な方にも不活性化の状態が伝わるように工夫しました。



### 駅のホームで危険域を知らせる装置

福岡県 / 福岡県立福岡工業高等学校 3年  
高木 萌生 | たかき ほせい



目の不自由な人が外出する時は、いろいろな危険が伴い、とても不安だと思います。特に駅のホームは転落の危険があります。これ以上線路に近づかないよう、知らせることができれば良いと考えました。電線に音声の情報を含んだ電流を流して磁気を生じ、これを白杖の先に設置したインダクタで拾いあげて、音声に変換してイヤホンで聞きとります。電線のループ内では、案内音声が大きくはっきりと聞き取り、ループの外側では、聞き取り難くなるので、安全区域が危険区域かを知ることが出来ます。



### 大なわとびお助けロボット

山梨県 / 国立山梨大学教育学部附属小学校 5年  
野田 朋佳 | のだ ともか



妹が大縄跳びで遊ぶ時、妹が大縄を回せないため、私がいつも回していました。そこで妹を助けて大縄を回せるようなロボットを作りました。工夫したところは、人の回し方に似せたところです。作る前に1分間に何回回せるかを確かめ、50回程度回せるようにしました。また、大きく大縄を回せるように回す腕の半径は48cmにし、弱い力でも腕が回るように竹尺を利用しました。そして腕にスポンジを付け、リモートスイッチで離れた場所でも止められるようにし、安全性を高めました。

「第79回全日本学生児童発明くふう展一覧」はコチラでチェック!▶▶▶[http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/gakusei/R03/gakusei\\_jusho\\_ichiran.html](http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/gakusei/R03/gakusei_jusho_ichiran.html)